

三中だより

令和5年度第8号

令和5年12月5日(火)

大田区立大森第三中学校

校長 笛木 啓介

大田区中央4-12-8

今年も残すところあと一か月となりました。この時期になると、この一年間どうだったかなあと振り返ります。学校の流れでいうと、一年間のスタートは4月なので、一年のまとめの時期とは多少異なるものの、もっとも長い二学期を終え、たくさんのごことに取り組んできて、学期末を迎えているこの時期は、一年間の振り返りをする大切な節目なのだと思います。

今学期、生徒たちはさまざまな行事に率先して取り組みました。そして、「楽しい」、「面白い」と、一つひとつの行事に自分から進んで取り組む様子が見られたのは大きな成果でした。二学期のはじめ9月の頃には、これから始まる修学旅行や移動教室、職場体験の事前学習に取り組み、いよいよこれから始まると思っていたことでしょう。



しかし、12月のこの時期に振り返ってみると、あっという間にそれらの行事が過ぎていったと感じるのではないのでしょうか。それは、きっとそれぞれの取り組みを満喫できた、とても

大切な時間が過ごせたということです。こうした体験は、今後の自分に対し、「何とかなる」「がんばってみよう」という前向きな気持ちや挑戦の気持ちを生み出す力となります。

もう一つ、気づいてほしいことは、励ましてくれた友人や、支えてくれた家族、そして共に取り組んでいただいた地域の方々など、人と人とのつながりの大切さです。これまでの成果は、多くの人の援助があり達成されたということに気づいてほしいのです。コミュニケーションをとるために必要な対話や、互いに信頼し合うことを大切にすることは、これから社会を形成していく一員としての大切な財産となります。

12月に入るこの時期、今年を振り返ることの大切さ、意義について考えてみました。自分自身の成長を自覚したその振り返りは、次のステージへの活力となり、新たな成長への第一歩となります。ぜひ、今年頑張ったことを認め合い、前向きな姿勢をもってこれからの自分を見据えてほしいと思います。大森第三中学校では、生徒たちが成長していけるよう、教育活動を進めてまいります。生徒たちには、自分自身の成長をとらえ、持続的に取り組んでほしいと考えています。

スクールカウンセラー出勤予定日

藤田 啓子	12/5(火)、12/12(火)、12/19(火)
鳥海 真里	12/6(水)、12/13(水)、12/20(水)
田中 典子	12/1(金)、12/8(金)、12/15(金)、12/22(金)

※大森三中相談室直通 電話(3773)7831

12月の行事予定

31	30	29	28	27	26	25	24	23	22	21	20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
日	土	金	木	水	火	月	日	土	金	木	水	火	月	日	土	金	木	水	火	月	日	土	金	木	水	火	月	日	土	金
		学校閉鎖期間(1月3日迄)			冬季休業日 始	終業式			④カット 大掃除 ⑥ ジャージ登校		地域連携支援委員会		中央委員会		土曜補習 4	職場体験報告会(2)⑤⑥		③カット 5時間 三者面談(終)	②カット 5時間 三者面談 安全指導 学校運営協議会				⑤⑥カット 給食あり 三者面談	②カット 給食あり 三者面談 漢字検定集金 8:10~30	④カット 5時間 三者面談(始)	⑥カット 5時間				⑤カット 5時間

生徒総会を終えて

生徒会長

9月に生徒会選挙があり、新たな生徒会役員が選出され10月から、専門委員や生徒会役員本部が新体制となりました。生徒会役員本部では「自他共栄～責任のある行動を～」をスローガンとして生徒の皆さんの意見を取り入れながら校則改正を行っていきます。校則改正は、前々から生徒会内での大きな議題となっています。去年の生徒会活動では、校則改正を変更することができませんでした。これまで、意見箱などを通して校則に関する意見や要望を沢山いただきました。その意見や要望を参考にして校則改正を生徒会役員7人で、全力で行っていきたいです。そして生徒会の活動方針である、自律し、他人を思いやり、ともに成長し、栄光のある未来を作り上げていきたいと思ひます。宜しくお願ひ致します。

先月は、生徒の最高議決機関である生徒総会が開かれました。生徒総会では、専門委員会の新たな活動方針の確認や、学級討議で挙げられた質問や意見、要望の返答が行われました。今回の生徒総会では、前回の生徒総会よりも多く意見が上がったと思ひます。意見が上がるという事はそれだけ自分たちの学校に向き合っているということです。ですが、意見が上がった委員会や意見が上がらなかった委員会がありました。生徒総会は年に2回しかありません。もう少し意見が上がり、学級討議での話し合いも活発に行えると良いと思ひます。そうすれば、三中のスローガンである「生徒の生徒による生徒のための学校」の実現に大きく近づく事ができると思ひます。今回の生徒総会では学んだこと、分かったことを忘れずに学校生活をおくっていきましょう。

私は、生徒会長として、生徒皆さんの意見を取り入れ、生徒会選挙で公約として挙げた校則改正の実現に向けて取り組んでいきたくたいです。そのためにも、全校生徒の皆さんと力を合わせていきたくたいです。



11月27日(月)に後期生徒総会が行われました。パソコン室で、生徒会本役員や代表委員、専門委員長がリモートで提案を行い、全校生徒が、教室で参加しました。議案書などは、タブレットで送信するなど、ICT機器を活用した形での開催となりました。今回の生徒総会を通して、よりよい学校生活に向けて、互いに協力して、主体的に取り組もうと考える機会となりました。

新スタートを切って

生徒会副会長

9月の生徒会選挙を経て、10月に生徒会と専門委員会は新体制になりました。新たに2年生が中心となって約2ヶ月が経過し、少しずつ前に進んでいっていると感じています。

11月27日には後期生徒総会が行われました。前期とは違ってリモートで行われた生徒総会ですが、生徒会や専門委員会の活動方針に対する質問、要望の回答を中心に、各学年や各学級の活動目標の現状報告などを行いました。その生徒総会に向けて各クラスで学級討議が行われました。ほとんどのクラスで生徒会や委員会に関する意見が出たと思ひますが、今回の生徒総会では何も意見が上がらなかった委員会もありました。委員会の活動について意見を述べる事ができるチャンスでもあるので、この機会を皆さんにはぜひ大切にしてほしいと思ひます。

意見の数が少ないと、現状抱えている問題の改善策や解決方法などが考えづらくなります。そのため生徒総会の準備段階ともいえる学級討議でたくさんの意見を出すことは今後の学校生活を送る上で大切なことです。そして生徒の意見が増えていけば生徒の心の中に秘められている意見にも耳を傾ける事ができるようになり、大森三中のスローガン「生徒の生徒による生徒のための学校」に大きく前進できるのではないのでしょうか。

次の生徒総会は来年度の5月に行われる予定です。1、2年生は今回の生徒総会、学級討議の反省を活かして次回がさらによい会になるよう協力していきましょう。

もうすぐ2学期も終わり、すぐに3学期が始まります。2月に学芸発表会・展示の部、3月には卒業式があり、本格的に2年生が学校を引っ張っていく立場になります。新スタートを切ったこの大森三中で今まで以上に生徒全員で協力して多くの意見を出しあいながら、よりよい大森第三中学校に向かって進んでいきましょう！

